

grantecs®

Hotel Catalog vol.02

grantecs®



株式会社イノアックリビング® (ショールーム)

〒141-0032 東京都品川区大崎二丁目9番3号 (大崎ウエストシティビル)
TEL : (03) 3492-9214 FAX : (03) 3492-9215
H.P : <http://www.inoac.co.jp/living/>



INOAC

イノアックグループの軌跡

始まりは自転車のタイヤ、チューブ生産から。時を超え、国境を超え、イノアック・グループはウレタン・ゴム・プラスチック・新素材製品の総合サプライヤーの集合体へと成長しました。現在では日本以外の14の国と地域に70以上の拠点を有し、研究開発から生産、販売までをワールドワイドに提案・提供するネットワークを構築しています。

イノアックではウレタンフォームの生産初期の頃からウレタン製マットレスの製造を開始しており、ロングセラーとなった「カラーフォームマットレス」から約60年の歴史があります。300種類以上ある多彩なウレタンフォームの組合せと独自の加工技術による快適性を追求した寝具開発をおこなっています。

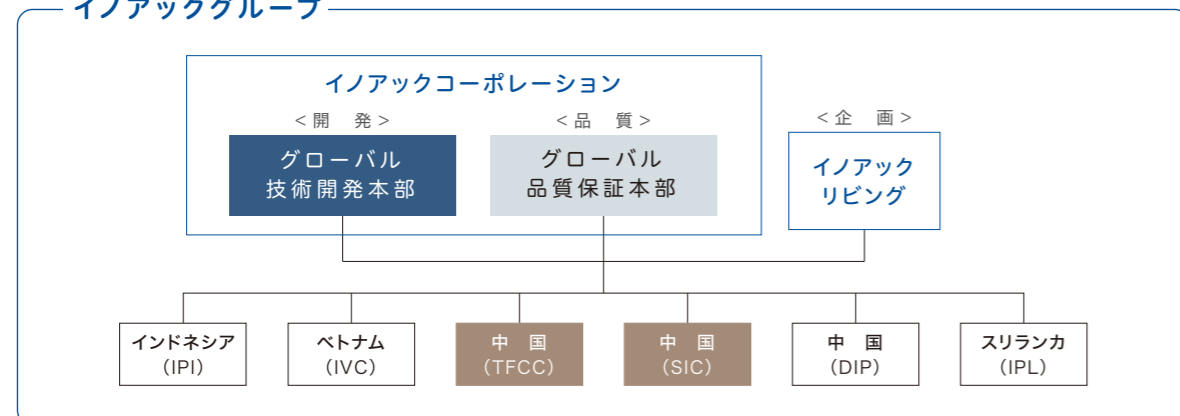
- 1926 「井上護謨製造所」を名古屋市熱田区に設立。自転車用タイヤ、チューブの生産開始。
- 1938 「井上護謨工業株式会社」を設立。工業用ゴム製品（型物、押出）の生産開始。
- 1954 ドイツ・バイエル社との技術援助契約を締結し「エム・テー・ピー化成株式会社」設立。
- 1955 日本で初めてウレタンフォームを生産開始。
- 1959 カラーフォームマットレスを販売開始。
- 1960 ウレタンフォームを使用した自動車内装品が日本で初めて採用される。
- 1973 ドイツ・フクラ社と松坂屋と高級家具の製造・販売の合併会社「日本フクラ株式会社」設立。
- 1980 「井上護謨工業株式会社」の工業用ゴム・プラスチック部門と「エム・テー・ピー化成株式会社」が合併し、「井上エムテーピー株式会社」設立。
- 1990 「井上エムテーピー株式会社」から「株式会社イノアックコーポレーション」へ社名変更。
- 1994 グループ内のリビング・生活用品の販売部門を統合し、総合的な企画販売の新会社「株式会社イノアックリビング」設立。
- 2005 寝具オリジナルブランド「エアロフロー」が誕生。
- 2008 イノアックコーポレーションの住宅部材、インフラ用配管などを取り扱う部門を分社化し「株式会社イノアック住環境」設立。
- 2011 スリランカにウレタンフォーム製造会社を設立。
- 2015 ウレタンフォーム生産開始 60周年を記念し、PU 国際フォーラムを開催。



イノアックのモノづくり

グランテックスのマットレスは、イノアックグループが製造をサポートしています。

イノアックグループ



grantecs®

「グランテックス」は1996年に生まれました。イノアックは、半世紀以上にわたり国内外でポリウレタンフォームのマットレスを製造しています。この歴史の中で、人間工学に基づいた快適なマットレスを生み出すために、新しいブランド「グランテックス」が生まれました。グランテックスは、独自のCutting技術や特殊素材を駆使し、一人ひとりの体の声に耳を傾け、質の高い眠りを実現します。

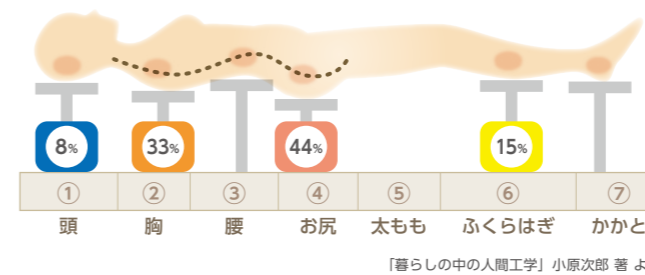
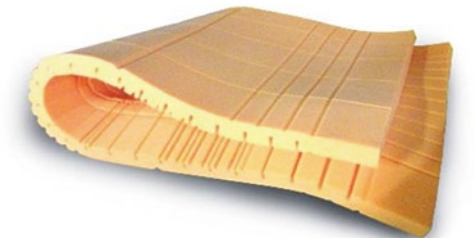


独自のノウハウが生み出すテクノロジー

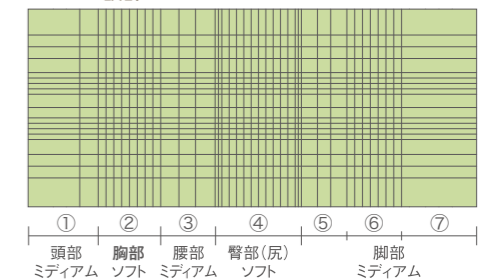
グランテックスのマットレスには、ウレタン加工のパイオニアであるイノアックの多彩なテクノロジーが使われています。

ゾーニングカット

人間の体は、各部位（頭部、胸部、臀部、脚部など）で重さが異なります。人間工学の観点から、平均的な人体の体重比率は頭部8%、胸部33%、臀部44%、脚部15%と言われています。グランテックスのマットレスでは、ベース材料に3次元特殊加工を施したウレタンを使用し、体の部位に合わせて細かく体圧を分散させます。理想の寝姿勢を実現し、体の負担を軽減する設計です。



7ゾーン設計



ミクセルキューブ

特許取得済みのミクセルキューブは、サイコロ状にカットしたウレタンフォームを固めることで耐久性を向上させた素材です。さらに、サイコロ状のウレタンフォームの隙間に空気の通り道ができるため、一般的なウレタンフォームよりも通気性に優れています。



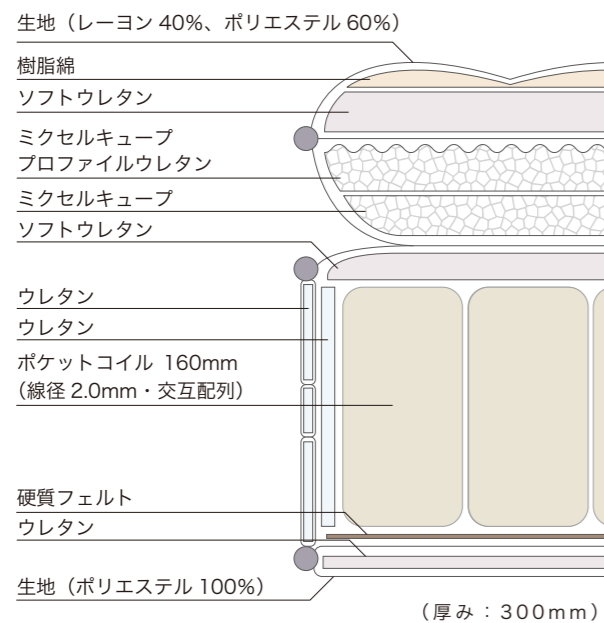
サイコロ状にカットし固められたウレタンフォーム

N16

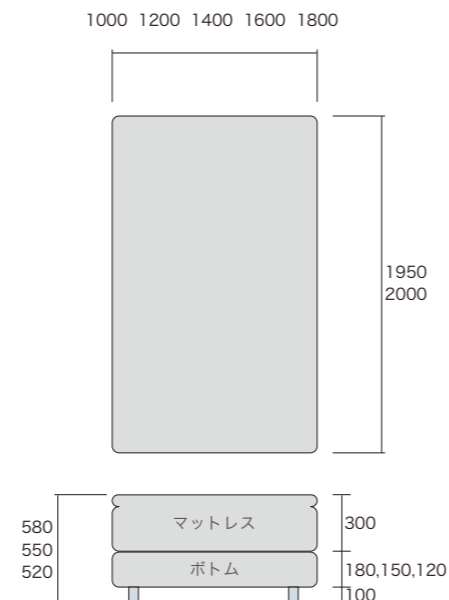
最高級の寝心地を目指した厚み300mm(片面仕様)の豪華なピロートップポケットコイルマットレス。柔らかなファーストタッチで体のラインに沿いながらも弾力性に優れたミクセルキューブが腰をしっかり支え、体圧分散性に優れた心地良い寝心地を実現します。



マットレス断面構造



サイズ展開



特長

- 1) 上層部のジャンプキルトの柔らかさと、ピロートップの包み込まれるような安心感で深い眠りをお届けします。
- 2) 高弾性・高通気素材のミクセルキューブを上層部に配することで、体のラインにフィットし、腰が落ち込まないように体をしっかり支えます。
- 3) 下層部には線径 2.0mm のポケットコイル (交互配列) を採用し、点で体を支え体圧を分散します。
- 4) ローテーションがしやすいハンドル付きです。
- 5) 連続 8 万回耐久試験に合格した安心の品質です。
- 6) 生地には抗菌・防ダニ加工を施し、衛生面にもこだわっています。



抗菌・防ダニ生地のジャンプキルト



豪華なピロートップ



ハンドル付き



ミクセルキューブプロファイルウレタン



ミクセルキューブ



ポケットコイル

ポケットコイル

POINT 1 体圧を点で支え、体のラインにフィットするサポート感を実現

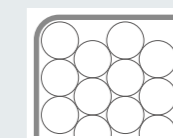
ポケットコイルは、コイル一つひとつが独立した不織布の袋に入っています。一つひとつのコイルが体の動きに合わせて動き、全身を的確にサポートします。また、ポケットコイルが独立して振動を吸収するため、寝返り時の振動がまわりに伝わりにくく、パートナーの眠りを妨げません。



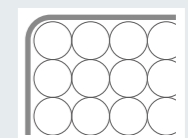
理想的な寝姿勢は、直立した状態といわれます。この時背骨はゆるやかな S 字カーブとなっていますが、独立したポケットコイルが体に沿うことで、体圧を均等に分散して体を支え、S 字カーブの正しい寝姿勢を保つことができます。

POINT 2 配列の工夫

ポケットコイルは、コイル数を変えるために配列を工夫してあります。コイル数が多いほど硬くなり、よりしっかり体をサポートしてくれます。交互配列のポケットコイルは、平行配列よりコイル数が多く、程よい硬さの寝心地で耐久性に優れています。



交互配列



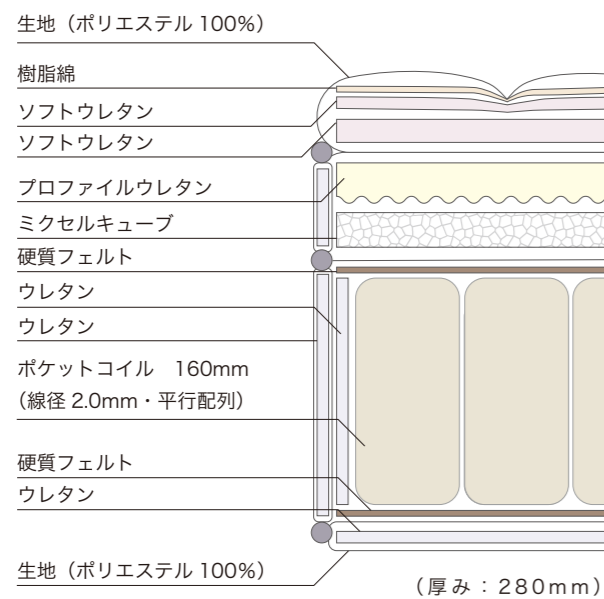
平行配列

C-N19-T1

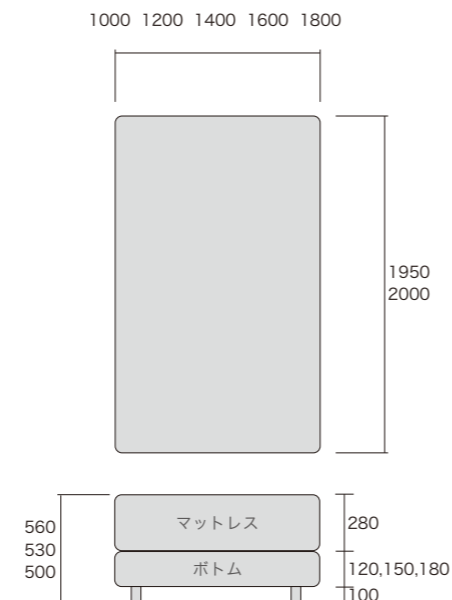
日本人の寝心地にあった厚み280mm(片面仕様)のボリューム感あるユーロトップポケットコイルマットレス。適度なフィット感で体をしっかり支え、安定感抜群の寝心地です。特許取得のウレタンフォーム「ミクセルキューブ」が高弾性、高通気を実現しました。



マットレス断面構造



サイズ展開



特長

- 1) 上層部のジャンプキルトが、柔らかくふんわりとした寝心地を保ちます。
- 2) ユーロトップの中間層には波型のプロファイルウレタンを配し、体のラインにフィットするよう設計されています。さらに高弾性・高通気素材ミクセルキューブが、腰が落ち込まないように体をしっかり支えます。
- 3) 下層部には線径 2.0mm のポケットコイルを採用し、点で体を支え体圧を分散します。
- 4) ローテーションがしやすいハンドル付きです。
- 5) 側面にある4個のベンチレーターが通気を促します。
- 6) 生地には難燃生地を採用。抗菌・防ダニ加工が施されています。



抗菌・防ダニ・難燃生地のジャンプキルト



ユーロトップ



ハンドル、ベンチレーター付き



ミクセルキューブ



高級プロファイルウレタン

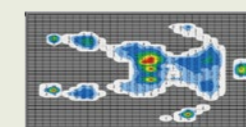


ポケットコイル

ミクセルキューブ

POINT 1 | やわらかすぎず、硬すぎない 快適な寝心地を実現

やわらかすぎず、硬すぎない理想的な弾力性と復元力は、寝返りが打ちやすく腰の負担もやわらげます。弾性にすぐれたキューブが体圧を跳ね返す力を広く分散させ、まんべんなく体を支えます。



POINT 2 | 女性が体感する信頼の「フラカップ素材」を採用

ミクセルキューブは、現在国際的な主要ブランドのブラジャーに採用されるウレタンフォームから選抜された素材が使われています。洗濯を繰り返しても形状やつけ心地が保たれる信頼のある素材です。

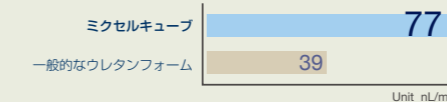


POINT 3 | 通気性と耐久性を兼ね備えた特許技術のミクセルキューブ

通気性試験 ミクセルキューブは一般的なウレタンフォームに比べ、約2倍の通気性があります。

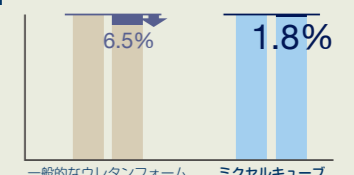


サイコロ状にカットし 固められたウレタンフォーム



データは実測値であり保証値ではありません。このデータは日本工業規格 (JIS) に準じて測定しています。

耐久性試験 圧縮8万回後もわずか1.8%しかへたりません。



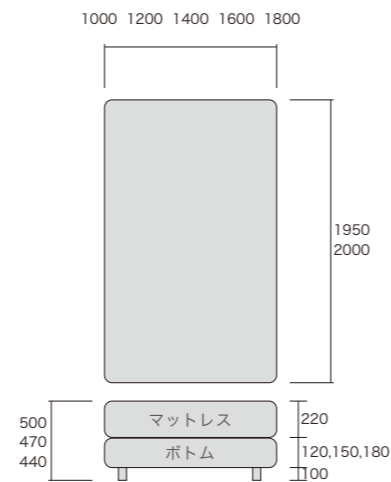
データは実測値であり保証値ではありません。このデータは日本工業規格 (JIS) に準じて測定しています。

C-N8-M220-B2P12

ゾーニング設計を採用した、厚み220mm(両面仕様)のタイトトップポケットコイルマットレス。
中材のウレタンフォームに、体の部位に合わせた7ゾーンカッティングを施し、適切な体圧分散性を実現しました。
ややしっかりめの寝心地で、耐久性に優れたホテル向けスタンダードタイプです。

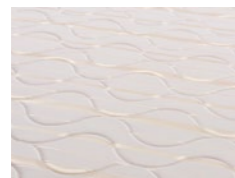


サイズ展開



特長

- 1) 生地には難燃生地を採用。抗菌・防ダニ加工が施されています。
- 2) 側面にある4個のベンチレーターが通気を促します。
- 3) ローテーションがしやすいハンドル付きです。
- 4) 体の部位に合わせた7ゾーンカッティング加工で、適切な体圧分散性を実現します。
- 5) ポケットコイルが点で体を支え、体圧を分散します。



抗菌・防ダニ・難燃生地



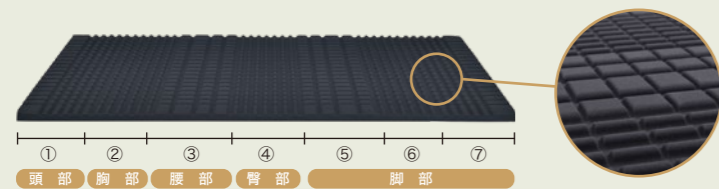
ハンドル、ベンチレーター付き



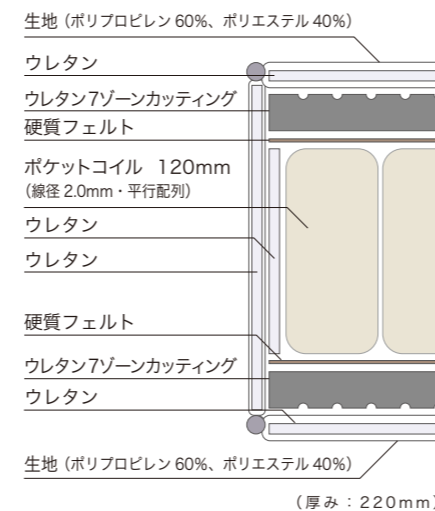
ポケットコイル

7ゾーンカッティング

ゾーニングとは、頭部や胸部、腰部、臀部、脚部など、各部位の体圧に合わせてマットレスの硬さを設計したカッティングです。これにより、理想の寝心地と優れた体圧分散性を実現します。



マットレス断面構造

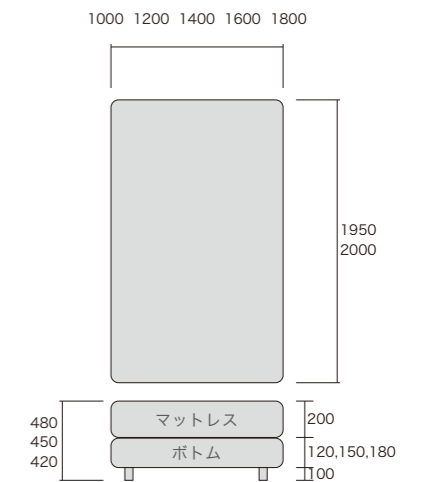


C-N11-M200-B2B14

シンプル設計でリーズナブル。厚み200mm(両面仕様)のタイトトップボンネルコイルマットレス。
しっかりめの寝心地で、側面に合計8個のベンチレーターを施し、通気性を確保しました。



サイズ展開

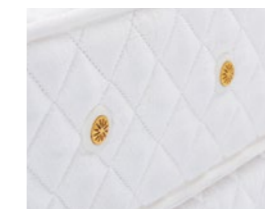


特長

- 1) 抗菌・防ダニ加工を施したジャガード生地を使用しています。
- 2) 側面にある8個のベンチレーターが通気を促します。
- 3) 3ヶ月毎のローテーションに気づくよう、4箇所(表面2箇所、裏面2箇所)のターニングラベル付きです。
- 4) ボンネルコイルでしっかりめの寝心地です。



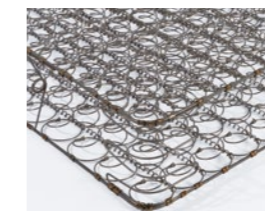
抗菌・防ダニ生地



ベンチレーター付き

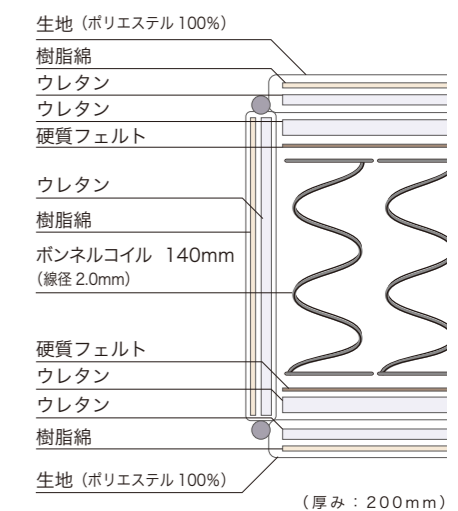


ターニングラベル付き



ボンネルコイル

マットレス断面構造



ボックスボトム ラインナップ

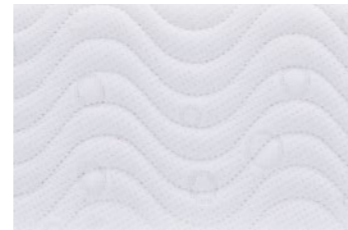
高さ300mmのボックスボトムにマットレスを載せることで、安定感のある寝心地をお届けします。
ボックスボトムは、マットレス4種類に合わせた一体感のあるデザインをご用意しております。

N16用 ボックスボトム



グリット型キルティング
(生地：ポリエステル 100%)

N19用 ボックスボトム



波型キルティング
(生地：ポリエステル 100%)

N8用 ボックスボトム



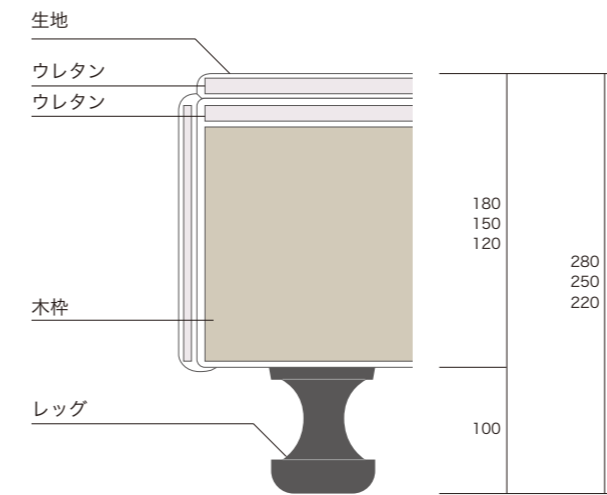
ライン型キルティング
(生地：ポリエステル 100%)

N11用 ボックスボトム

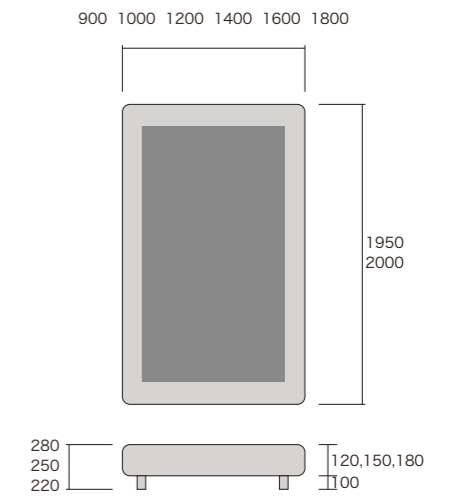


ダイヤ型キルティング
(生地：ポリエステル 100%)

ボックスボトム断面構造



サイズ展開



パーツアイテム

レッグ



キャスター

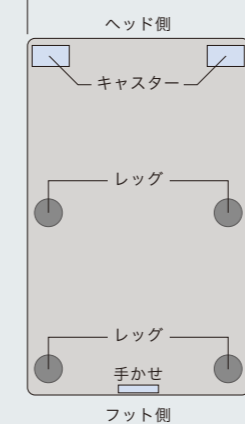


手かせ



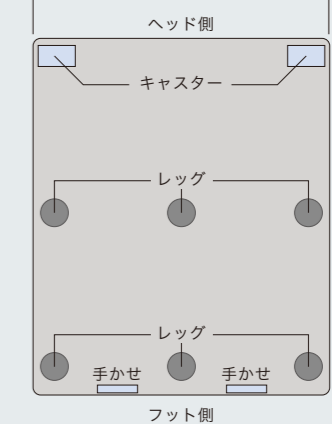
ボトムレッグ取付位置

W900-1400mm(一体式)



レッグ : 4本
キャスター : 2個
手かせ : 1個

W1600mm(一体式)



レッグ : 6本
キャスター : 2個
手かせ : 2個

※ W1800mmの場合は、W900mmのボックスボトムが2つになります。